

# 2011年6月22日 消防大学校「説得技法 図解で理解する暗黙知とナレッジマネジメント」アンケート

久恒先生の考え方が少し分かったような気がします。消防本部に帰りましたら全職員に私の仕事を書かせたいと思います。

先生のお話に初めのうちは戸惑いがありましたが、実際に図解に挑戦してみて図解の持つ強い力を感じ驚かされました。

図解というのは新しい考え方でした。作成するのになら頭を使い、相当な理解が必要なことが分かりました。

広報業務、多くの図形を活かし分かりやすい表現方法を考えて行きたいと思います。

新鮮で大変有意義な講義でした。

図解を使用しての説明が、これほど理解しやすいとは思いませんでした。

文章作成に頭を悩ませていた私にとっては、一筋の光明を見た様な気がしました。大変素敵な講義ありがとうございました。

自分の職場(担当)の立場が改めて確認できました。部下を指導していく上でも参考になりました。

柔軟な発想が出来るよう心がけたいと思います。先生の本、今後のプレゼン力向上に役立てさせて頂きたいと思います。

納得出来る講義でした。子供に教えてやりたいと思います。

住民の皆様への説明会などの資料作成に、参考にさせていただきたいと思う。

自分を見つめ直すことができました。

文章より図解を使用しての説明が分かりやすいことが分かりました。

図解作成は、自分の理解が深まり大変勉強になりました。図解で説明することが記憶に残るということ、本日の講義で確信しました。

図を用いた手法は、問題解決や企画のプレゼンにも利用していきたいと思います。

私の仕事図を完成させたい。

図解は視野が狭い自分分かりました。今後は視野を広くしたいと思います。

図解で理解することはリーダーの教育につながる。発想の転換という意味でとても勉強になりました。

職場で図を使った文章で職員を驚かせてみたいと思います。

図解にすると文章では分からない関係が見えて来ました。

パンフレットには効果的。

図解は短い言葉ですみ、補足説明で自由にイメージを膨らませることができ大変良いと思いました。

部下に積極的に伝えて行きたいです。本当に生きた研修になりました。

箇条書きを疑えなどは今まで考えたことがなかった。目からウロコの発想だと思う。

私をA4用紙の中央で表すのは、面白かったです。思ったよりも班員同士意見を出し合え、コミュニケーションができた。

まわりの環境が、もっと図を受け入れられる社会になることを願います。

図解による説明は解りやすく、又違った方向から物事を見ることができ驚きました。

図解で表現すると、頭の中が整理でき、相手に理解しやすい事がわかりました。

企画書など、今後は図解での作成が必要になってくると思いました。

早速新任職員の教育に役立てたいと思います。

図解すると、記憶の効率のよいことに驚きを感じました。

自分の仕事に対しての多くの方々の関わりを改めて感じました。

図を使うことになれば、言葉の表現もよくなるのだと思います。

文章だけだと冷たいが、図が入ることによりあたたかみが出る。